

Rotary Club of TAKADA Report

国際ロータリー2560 地区目標

ロータリーで
人生をより充実させよう

高田ロータリークラブ会長方針

一所一期一会

持続可能な
インパクトを
生み出そう



国際ロータリー会長 オラインカ・ハキーム・ババロウ

第 2560 地区ガサー 富山 洋

高田ロータリークラブ会長 吉原耕一

幹事 鈴木陽一

広報・会報・雑誌委員会：

阿曾 晋 丸田健一 釜田英一 梅津真揮夫

第 2 回例会 7 月 10 日(金)

No.2

会長挨拶

● 吉原 耕一



こんにちは。

今日は、会長テーマとしてさせていただきました「一所一期一会」のうち「一期一会」について少しお話をさせていただきます。

「一期一会」 — とてもよいひびきを持つ言葉ですね。

口にするだけで、今いる空間とこの時間が何か特別なものになるような気がしてきます。

今あなたとお会いしている、この時間は、二度と巡っては来ないたった一度きりのもの。

これからも何度でも会うことはあるでしょうが、もしかしたら二度とは会えないかもしれないという気持ちでこの一瞬を大切にしましょうという言葉です。

もとは茶道から来た言葉で、利休さんもほぼ近い言葉を残されていますが、「一期一会」という美しい四文字の言葉に表したのは、幕末の大老井伊直弼です。

1858 年の安政の大獄の直前に井伊直弼が書いた『茶湯一会集』という本にでてくる言葉です。歴史の荒波のなかでは、悪役とされることもある直弼ですが、茶人として、また文化人として、この言葉を後世に残してくれた功績はとても大きいと思います。

このほかにも「余情残心」「独座観念」という言葉も残してくれていますので、興味がある方は調べてみてください。

この後お食事になりますが、同じテーブルの方とぜひ「一期一会」の時間を明るく楽しい話題でお過ごしください。

本日は、新年度の方針や事業計画を各委員長からお聞きするクラブ協議会の第 2 回です。

発表の皆様、よろしくお願いいたします。

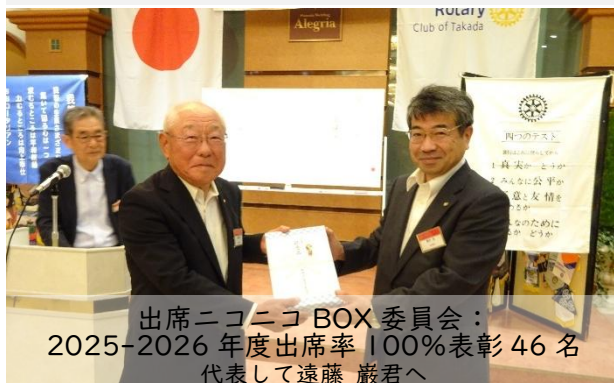
出席報告

92.0%

メイクアップ

高坂光一君：7/4 地区 RAC 会長幹事会、
7/6 東京中央新 RC

委員会報告



出席ニコニコ BOX 委員会：
2025-2026 年度出席率 100%表彰 46 名
代表して遠藤 巖君へ



親睦委員会：7 月の会員お誕生日 各お祝い
お誕生日 高坂光一君・高橋幸治君・高橋俊宣君・齋藤尚明君・
宮下啓三君・小師智彦君・大島 誠君・大谷光夫君・
岩井弘人君
ご結婚記念日 加藤公一君・大島 誠君

会員インフォメーション

高岡成介君：本日の「岩の原ワインを楽しむ会 in 上越」よろしくお願いします

幹事報告

配布物：週報No.1

回覧物：グローバル奨学生鶴崎さん月次報告書

鶴崎さん 6月の報告



ステグム・デ・ヴェステRC
最終例会でバナー交換



Youth Peace Summit (YPS) 2026 運営ボランティアとして参加



フードレジャール・コミュニティでは、
コーディネーターを務める

クラブ協議会② 2026-2027 年度 会長方針・委員会事業計画発表

*クラブ協議会配付資料をご参照ください



本山 S A A



会員増強委員会
橋詰委員長



出席・ココBOX 委員会
加藤委員長



プログラム委員会
高岡委員長



広報・会報・雑誌委員会
阿曾委員長



職業奉仕委員会
高橋委員長



社会奉仕委員会
宮下委員長



国際奉仕委員会
中田委員



ロータリー財団委員会
佐藤委員長



米山奨学委員会
石倉委員長



青少年奉仕委員会
小師委員長



高田さくら RSC
熊田議長



7月11日(土)妙高サン
シャインゴルフ倶楽部
にて、第38回高田 RC
ゴルフ同好会コンペが
開催されました。
優勝は箕輪賢一さん



本日のお食事 豚カツ定食

S A A

本山秀樹 副 S A A 高橋孫左衛門・大島 誠・高橋正彦

※運営方針

- ・会長方針にある「一味同心」のもと、楽しい食事時間と会員同士のコミュニケーションの場を提供できるよう努めます。
- ・来訪者には礼節を持って接し、高田ロータリークラブの例会を楽しんでいただきます。

※事業計画

- ・季節や時季にあった食事を提供し食事を楽しんで頂けるようメニューを考えます。
- ・フードロス無くすために出席の変更を必ずお知らせください。
- ・会員同士の親睦と交流を図るため例会での席は原則「くじ」引きとします。
- ・3クラブ合同例会（新井妙高・高田東・高田）の主幹を務め3クラブの友情を深めます。

会員増強委員会

委 員 長 橋詰敏一
副委員長 佐藤憲二 委員 三井慶昭・吉原耕一・鈴木陽一

※基本方針

地区方針、会長方針に基づき、クラブ活性化を計り退会防止、女性会員の増を計るべく、会員選考委員会の協力を得ながら会員純増を行います。

※事業計画

- ・これまでの会員候補リストの再考と共に新たに候補の掘り起こしを行い、声掛けします。
- ・衛星クラブ委員会に協力し、衛星クラブ員の親クラブへの移項の流れを確実化するように計ります。
- ・入会浅い会員へのフォローアップを他委員会と協力して行います。

出席ニコニコ BOX 委員会

委 員 長 加藤公一
副委員長 川上裕一 委員 澤井祥典・武藤仁志

※運営方針

- ①本年度、吉原会長の抱負にもあるように例会は食事を含め大切な一味同心の場と言われるように楽しい例会と感じていただくため、例会出席を促していきます。
- ②スマイルをもって社会奉仕の基金づくりにご協力をお願いいたします。

※事業計画

- ①例会事前予定確認後都合悪く欠席となる場合、極力早めに連絡頂き、食費削減に努めます。
- ②ニコニコ発表時何件そして誰かを先に紹介の上内容を申し上げます。

プログラム委員会

委 員 長 高岡成介
副委員長 齋藤尚明 委員 渡邊 隆

※運営方針

会長テーマ「一所一期一会」のもと、「一所」となる高田の歴史、成り立ち、場所、人等を会員により深く知っていただけるようにプログラムの構成、外部卓話の講師選定等を進めます。合わせて、互いに視野を広げ、見識を深める機会となるような卓話を準備します。また卓話のテーマを事前に連絡することで、会員により興味をもって例会に参加していただけるように努めます。

※事業計画

- ・高田をテーマにした卓話により、会員に高田の歴史、場所、人等の理解を深めていただく。（高田の成り立ち、近代の高田、高田ゆかりの文学と芸術、高田街歩き、名誉市民を知る等）
- ・社会的、地域的にタイムリーな内容の卓話テーマも盛り込む。

広報・会報・雑誌委員会

委 員 長 阿曾 晋
副委員長 丸田健一 委員 梅津真揮夫・釜田英一

※運営方針

- ・例会を中心としたロータリークラブの活動を会報に掲載し、会員相互の親睦を深める。
- ・同様にホームページ等を随時更新し、クラブ内外からの信頼感醸成に努める。

※事業計画

- ・会報は表情豊かな会員や食事写真などを多く掲載し、親しみやすい誌面とする。
- ・ホームページやフェイスブックを随時更新する。
- ・「マイロータリー」の登録を会員に働きかける。
- ・卓話の動画撮影・ホームページ掲載を検討する。

職業奉仕委員会

委 員 長 高橋幸治
副委員長 小池猛紀 委員 福田 聖・小柳勝司

※運営方針

会長テーマ「一所一期一会」のもと、ロータリーを通じた出会いとご縁を大切に、クラブ活動で得た「学び」と「楽しさ」を職場と地域社会に貢献できるよう取り組みます。

※事業計画

1. 会員企業への移動例会を実施（プログラム委員会と調整）
2. 会員の健康診断を医師会館で実施
3. 例会で「四つのテスト」唱和を実施
4. 会員企業や職業に関する卓話の検討

社会奉仕委員会

委 員 長 宮下啓三
副委員長 箕輪賢一 委員 横山修一・宮下 敦

※運営方針

会長テーマ「一所一期一会」を踏まえ、地域社会に貢献する社会奉仕活動を実践します。また、ロータリー衛星クラブおよびロータリーアクトクラブと連携・協調し、楽しく参加できる社会奉仕活動を展開します。

※事業計画

1. 持続可能な社会貢献事業を行うために、高田 RC 社会奉仕活動 71 年の軌跡を振り返り、現会員に対して過去の社会奉仕活動を例会で共有し、検証します。
2. 過去に社会奉仕として設置・寄贈・植樹したものについて、補修等の必要があるものがないか調査を行い、維持管理・修繕の必要性を確認するとともに再支援を検討し、継続的な社会貢献につなげます。
3. 毎年恒例のオークションを親睦委員会、出席・ニコニコ BOX 委員会と協力して開催します。
4. 上記活動をホームページに掲載するなど、報道機関への発信も行い、ロータリークラブの公共イメージの向上につなげます。

国際奉仕委員会

委員長 高坂光一
副委員長 石田誠夫 委員 藤林陽三・中田 正

※運営方針

国際ロータリーの定める 7 つの重点分野を基に国際理解が深まることを目指します
合同委員会などを通じ関係する他委員会と連携していきたいと考えています

※事業計画

- 1) DDF を利用し、パキスタンの婦女健康増進に寄与すべく腹部エコー装置支援を実施
- 2) 2027 年 6 月 26～30 日に開催されるスペイン・バルセロナ国際大会への登録推進
- 3) 水と衛生月間に併せ 2027 年 3 月 5 日に担当例会実施

※その他

イスラマバード地区でのリソースセンター建設（2 ヶ所）グローバルプロジェクト
（代表提唱 2690 益田西 RC、調達資金提唱 2560 高田、同・2740（不明））
※上記、現地と実施時期等調整中の為、実施年度は確定していません

ロータリー財団委員会

委員長 佐藤 信
副委員長 中島睦彦 委員 高橋俊宣・佐藤信明

※運営方針

ロータリー財団の使命と意義を会員の皆様に更なる理解をしていただく活動を推進し、本年度の一人 \$ 150 に達するよう努力いたします

※事業計画

- ①ロータリー財団の深く理解していただき 積極的な参加を促す
- ②\$ 150 の達成にむけ常に努力いたします
- ③積極的に寄付金の納入方法を検討
- ④財団への寄付が会員の有意義なものとして積極行動へと促す

米山奨学委員会

委員長 石倉 悟
副委員長 林 泰成 委員 西脇 薫・山本 智

※運営方針

1. 米山記念奨学委員会の事業の目的・意義・歴史を周知してもらう。
単なる寄付金の募集にとどまらず、米山記念奨学事業の理念や歴史を会員に正しく伝える。

※事業計画

1. 寄付への理解促進とアプローチ。
ロータリー財団への寄付と米山への寄付の目的や使い道の違いを説明し、会員個人への寄付の意義を啓発する。

青少年奉仕委員会

委員長 小師智彦
副委員長 飯塚宏佳 委員 東野秀和・西山要耕

※運営方針

- ・高田 RAC の新規会員の増強
- ・高田 RAC の例会の実施及び活動の支援
- ・高田 RAC の活動の広報を強化
- ・ライラ研修の開催

※事業計画

- ・2027 年 5 月の卓話「高田 RAC 活動報告」の実施

高田さくらロータリー衛星クラブ 議長 熊田僚己 幹事 杉田貴子 会計 横山隆之 クラブ方針「未来（あす）へつなぐ、奉仕の力。」

【運営方針】

今年度クラブの設立 7 年を迎え、更なる活性化と活動の充実を図り、

- ・衛星クラブ会員間及び親クラブ会員間との交流促進
- ・衛星クラブの会員増強による組織活性化
- ・衛星クラブ単独事業実施による活動の充実

以上を推進する事によってロータリアンとしての意識醸成を目指す。

【活動計画】

1. 会員間の交流促進
2. 会員の増強
3. 衛星クラブ単独事業の実施